

# 富山連協たより

J P 労組富山連協退職者の会

発行責任者 川添 晃  
編集責任者 東 秀雄

## 富山連協退職者の会「第8回総会」

〈2022年8月28日(日) 10時00分～ 於：富山県民会館〉

## 2021年度活動報告・2022年度年度活動計画（案）

### I はじめに

J P 労組退職者の会が2014年に発足し8年が経過しました。この間、富山連協退職者の会  
は着実に前進しました。コロナウイルス感染症は2年半あまりの長い間収まらず、地方、連協  
とも会議の開催、親睦と交流活動が当初計画通りにできませんでした。

こうした状況の中、第26回参議院選挙に立候補した「しば慎一」中央副委員長の支援の輪  
を拡げていただき、見事に当選させることが出来ました。

会員拡大については年間目標6名でしたが、残念ながら目標達成に至りませんでした。

### II 1年間を振り返って

#### 1. 会員拡大の取り組み

J P 労組富山連協退職者の会の現在の  
会員数は、第7回総会以降脱会者1名、  
新規加入2名で121名です。昨年総会  
で会員数の5%増、6名の拡大目標を設  
定し、未加入者および協力会員に声掛け  
をしました。

しかし、コロナ禍で訪問活動が活発に  
出来なかったことや、現職組織が組合員  
の退職後すぐに退職者の会への加入勧奨  
を十分にできていないことが、目標達成  
に至らなかった要因と思います。



難波奨二参議院議員からの国会報告に聞き入る  
富山連協及び支部役員の皆さん

## 2 比例区「しば慎一」参議院選挙の取り組み

2020年度から継続して取り組みました「しば慎一後援会」への加入・紹介活動および確票活動は、一定の成果となって当選させることが出来ました。コロナ禍で会員宅訪問活動が十分に出来なかったことの反省点がありますが、会員みなさんの協力に感謝します。



しば慎一決起集会で候補者の決意表明を聞く支持者の皆さん

## Ⅲ 2022年度活動方針

### 1 会員拡大の取り組み

会員の拡大については、現退一体による「正会員および協力会員」の拡大に向けた体制作りが重要であることから、連協および各支部において「現退間の交流・協議」を深め、連携して拡大活動に取り組んでいくこととします。

なお、今年度も新規加入者の目標を総会時の「会員数×5%」とします。

### 2 会員相互の親睦と交流

会員相互の親睦と交流については、以下のとおり企画します。

①パークゴルフを2023年6月に、②親睦旅行は2022年10月か11月に、③新春の集いを2023年2月に開催することとします。

### 3 政治活動について

私たち退職者にとってもっとも気になる年金、医療問題は、政府によって年金額の引き下げ、医療負担額の増加などが実施され、退職者・年金受給者は一層、生活が厳しくなっています。このような状況を改善するためにも、今後の政治活動には上部機関の指導のもと取り組んでいくこととします。

### 4 連協だより発行

北陸退職者の会と連携し、連協だよりを年4回発行し会員への情報提供、会員相互の連携に努めます。

### 5 富山県退職者連合会との連携強化

富山県退職者連合会との連携を強化し高齢者がかかえている諸問題、諸課題の改善・改革に積極的にかかわっていきます。また、私たちと考えが同じ地方議会議員の増加に努めるために退職者連合の推薦する候補者を支援します。